



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月8日

上場取引所 東

上場会社名 テイカ株式会社
コード番号 4027 URL <http://www.tayca.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 名木田 正男

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 山崎 博史

TEL 06-6208-6404

四半期報告書提出予定日 平成29年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	27,801	2.2	4,208	22.8	4,388	21.2	3,016	22.3
28年3月期第3四半期	27,208	△1.3	3,426	21.1	3,620	22.0	2,466	27.2

(注)包括利益 29年3月期第3四半期 3,652百万円 (135.7%) 28年3月期第3四半期 1,549百万円 (△49.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	63.85	—
28年3月期第3四半期	51.82	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第3四半期	51,093	37,475	73.0	789.39
28年3月期	48,198	34,344	70.9	723.07

(参考)自己資本 29年3月期第3四半期 37,284百万円 28年3月期 34,154百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
29年3月期	—	6.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	38,000	3.8	5,000	5.7	5,000	2.6	3,400	5.7	71.98

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期3Q	51,428,828 株	28年3月期	51,428,828 株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	4,197,155 株	28年3月期	4,192,914 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期3Q	47,233,958 株	28年3月期3Q	47,605,987 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想などの将来予想情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
(4) 追加情報	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、雇用・所得環境の改善が続く中、個人消費は持ち直しの動きが見られるなど、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、海外経済の減速懸念、英国のEU離脱問題、米国の政権交代による政策の不確実性など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の下、当社グループは国内外での新規市場の開拓や既存顧客との取引拡大など積極的な販売活動を推進するとともに、製造原価の低減、経営全般にわたる効率化を推進し、収益の向上に取り組んでまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、化粧品向け表面処理製品等の機能性製品の販売が好調に推移しましたことなどにより、売上高は278億1百万円（前年同期比2.2%増）、営業利益は42億8百万円（前年同期比22.8%増）、経常利益は43億8千8百万円（前年同期比21.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は30億1千6百万円（前年同期比22.3%増）となりました。

セグメント別の業績につきましては、酸化チタン関連事業の売上高は154億2百万円（前年同期比4.2%増）、その他事業の売上高は123億9千8百万円（前年同期比0.2%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産総額は、510億9千3百万円（前連結会計年度末比28億9千4百万円増加）となりました。これは主に、現金及び預金が17億4千4百万円、受取手形及び売掛金が14億2千8百万円、それぞれ増加したことによります。

負債合計は、136億1千7百万円（前連結会計年度末比2億3千5百万円減少）となりました。これは主に、借入金が増加した6億3千8百万円減少したことによります。

純資産合計は、374億7千5百万円（前連結会計年度末比31億3千万円増加）となりました。これは主に、利益剰余金が増加した24億9千6百万円増加したことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成28年5月13日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計方針の変更）

（平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用）

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、これによる当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,540	10,285
受取手形及び売掛金	10,746	12,174
商品及び製品	4,703	4,423
仕掛品	592	556
原材料及び貯蔵品	2,342	1,310
その他	823	748
流動資産合計	27,749	29,498
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,064	4,629
機械装置及び運搬具（純額）	4,425	4,669
その他（純額）	3,407	2,076
有形固定資産合計	11,896	11,375
無形固定資産	52	46
投資その他の資産		
投資有価証券	7,665	9,364
その他	857	831
貸倒引当金	△23	△23
投資その他の資産合計	8,499	10,172
固定資産合計	20,449	21,595
資産合計	48,198	51,093

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,479	3,639
短期借入金	909	692
未払法人税等	907	499
賞与引当金	369	190
その他	2,490	2,843
流動負債合計	8,156	7,865
固定負債		
長期借入金	1,572	1,151
環境対策引当金	13	12
退職給付に係る負債	3,211	3,215
その他	899	1,373
固定負債合計	5,696	5,752
負債合計	13,853	13,617
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,855	9,855
資本剰余金	6,766	6,766
利益剰余金	15,654	18,150
自己株式	△1,627	△1,629
株主資本合計	30,649	33,144
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,549	4,680
繰延ヘッジ損益	—	13
為替換算調整勘定	240	△293
退職給付に係る調整累計額	△285	△260
その他の包括利益累計額合計	3,505	4,140
非支配株主持分	189	191
純資産合計	34,344	37,475
負債純資産合計	48,198	51,093

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	27,208	27,801
売上原価	19,987	19,608
売上総利益	7,220	8,192
販売費及び一般管理費	3,794	3,984
営業利益	3,426	4,208
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	136	143
環境対策引当金戻入益	66	—
その他	57	73
営業外収益合計	262	218
営業外費用		
支払利息	32	22
たな卸資産廃棄損	11	8
その他	23	7
営業外費用合計	68	38
経常利益	3,620	4,388
特別利益		
投資有価証券売却益	—	22
特別利益合計	—	22
特別損失		
固定資産除却損	63	105
特別損失合計	63	105
税金等調整前四半期純利益	3,556	4,305
法人税、住民税及び事業税	970	1,159
法人税等調整額	99	103
法人税等合計	1,070	1,263
四半期純利益	2,486	3,042
非支配株主に帰属する四半期純利益	20	26
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,466	3,016

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
四半期純利益	2,486	3,042
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△753	1,131
繰延ヘッジ損益	—	13
為替換算調整勘定	△201	△559
退職給付に係る調整額	17	25
その他の包括利益合計	△936	610
四半期包括利益	1,549	3,652
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,547	3,651
非支配株主に係る四半期包括利益	2	1

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自平成27年4月1日 至平成27年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	酸化チタン 関連事業	その他 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	14,784	12,423	27,208	—	27,208
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	544	544	(544)	—
計	14,784	12,968	27,753	(544)	27,208
セグメント利益	2,046	1,390	3,436	(10)	3,426

(注) 1. セグメント利益の調整額△10百万円は、セグメント間取引消去額によるものです。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間（自平成28年4月1日 至平成28年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	酸化チタン 関連事業	その他 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	15,402	12,398	27,801	—	27,801
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	363	363	(363)	—
計	15,402	12,761	28,164	(363)	27,801
セグメント利益	2,561	1,642	4,204	3	4,208

(注) 1. セグメント利益の調整額3百万円は、セグメント間取引消去額によるものです。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。